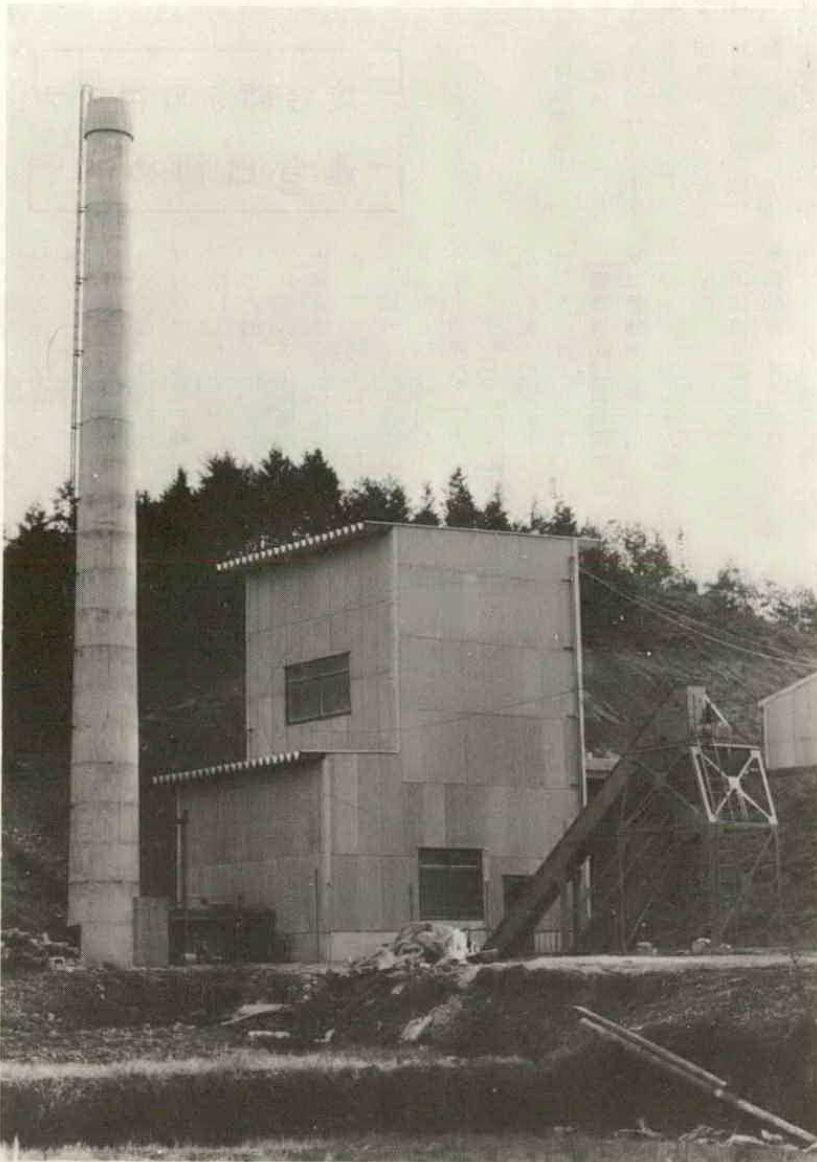


わたらい

発行
昭和48年2月10日

全世帯配布

発行・度会町役場 / 編集・総務課 / 印刷・文化印刷有限公司



毎日10トンのゴミが処理される新鋭焼却場

ごみにいどむ

新鋭ごみ焼却場完成 フル運転も間近!

きれいな環境、きれいな空気……。そして健康で楽しい生活これが今、人類の切実な叫びとなっています。

私達の町でも、全国的に広がりがつつあるごみ戦争と、環境の美化運動におくれをとらないため、自らの手で汚した地球を、再び自らの手ではき清めようと、昨年の九月から

塵芥処理場の建設に着手しておりましたが、このほど完成する九日喜びのうちに竣工式が行なわれ「度会町美化センター」として本格的にスタートし、ごみにいどむことになりました。

この新焼却場は、生活水準の向上と増大するごみ量に対処したまるで巨大な怪物ともいえそうです。各家庭から集められてきたごみは、まず奥深いじん芥壕に投入……そこからクレーンでつりあげられ投入口へと運ばれます。そして投入口のごみは自動的に炉内に送られ焼却される仕組み……煙突の

高さ二十m、操作はすべてボタン一つと、最近騒がれている公害を考えて自動的に洗浄されるなどすべてが近代的です。

町ではこれを機会に、全地区でごみ収集を定日収集に住みよ、清潔な街づくり大きく前進させていく計画です。町民一人一人のわずかな注意で、みんなの施設を能率よく使いまししょう。

- …広域消防を万全に—— (2P)
- …税の申告はお忘れなく—— (3P)
- …46年度会計決算認定—— (4~5P)
- …20歳になったら年金に加入—— (6P)
- …心配ごと相談所開設—— (7P)
- …学校給食軌道に乗る—— (8P)
- …ペンリレー—— (9P)
- …お知らせ版—— (10P)

おもな
内容

はたちの群像 晴れて大人の道へ

新しくおとなの仲間入りをした新成人 146名の記念式典が去る1月15日の「成人の日」町主催により明野高校度会分校体育館で行なわれました。

式典には浜岡町長をはじめ広議会議長他全議員、学校長、教育委員、選挙管理委員、婦人会長らの関係者多数が出席。君が代による国歌演奏のあと、あいさつに立った浜岡町長は「これからは大人になった自覚を持って、自分の権利や義務を果してください」と激励新成人を代表して鳥田憲一さん(長原)が強く誓いの主張を述べこのあと記念撮影をして式典を終わりました。

この日は小雨がバラつき、あいにくの悪天候でしたが、会場は女性の振りそで姿が目立ち、着物のすそを気にしながらこれからの人生に胸をふくらませていました。

なお、町からは新成人の門出を祝して、新成人者1人1人に記念品としてアルバムが贈呈されました。



成人式で挨拶する浜岡町長

この日は、あいにくの雨のため分列行進や一斉放水などはできず会場を体育館に移して、表彰授与式だけが行なわれました。

当日、会場には北村団長以下各分団から百二十二名の団員が集まり、我が郷土を守る消防団員としての決意をあらたに。今年も無火災でと祈願して出初め式を終わりました。

なお、この日浜岡消防長から表彰を受けた方はつぎのとおりです。

〔優良消防団員表彰〕
山根久男(第四分団)、玉村富男(第三分団)、若宮正明(第三分団)、南信二(第四分団)、東出高久(第三分団)、玉村順義(第三分団)、山本敏二(第四分団)、山根次男(第四分団)、間道和幸(第四分団)、北村金雄(第四分団)。

〔元消防団員に対する感謝状〕
米田正男(第二分団)

〔団員に対する感謝状〕
山下定一(第一分団)、長谷川元之(第一分団)、作野順一(第一分団)、岡出関男(第二分団)、小野栄士(第二分団)、尾崎幸夫(第三分団)、中村重吉(第四分団)、中西久博(第四分団)

〔退職(一月三十一日付)〕
倉田滋子(事務吏員、五年十月)

整列した各町消防団員



度会郡五町村の消防団による連合出初め式は、去る一月十三日午前九時から玉城中学校グラウンドで催されました。

- 今年で二回目のこの連合出初め式は、将来の消防広域化に備えて、互いに密接な消防活動を進めようと、玉城、小
- 〔消防協会長表彰〕
▼精勤章 中野光雄(第一分団)、長谷川長生(第一分団)
 - 〔支部長表彰〕
▼優良団員表彰 中野久(第二分団)、久保田克己(第二分団)、伊藤淳一(第二分団)、古森隆(第二分団)
 - ▼永年勤続表彰 伊藤作蔵(第二分団)、岡出関男(第二分団)

広域消防を万全に

度会郡5町村で

連合出初め式

侯、二見、御園、度会の五町村から消防団員二百五十名と消防車十一台、それに陸上自衛隊航空学校の化学消防車一台も参加、分列行進や機械器具の点検、防水訓練などが繰り上げられました。

このあと、グラウンドに造られたベニヤ板製のバラック小屋を燃やし、化学消防服をまとった陸上自衛隊員と地元玉城町消防団員が消火訓練を披露し約二時間余りにわたった出初め式を終了しました。

なお、席上、消防団活動に功労があつて表彰された方々はつぎのとおりです。

- 〔退職消防団員報償〕
▼二号報償 藤原信一郎(第二分団)、森田庄太郎(第一分団)
- 〔支部長表彰〕
▼優良団員表彰 中野久(第二分団)、久保田克己(第二分団)、伊藤淳一(第二分団)、古森隆(第二分団)
- 感謝状 元度会町消防団副団長 米田正男



表彰を受ける本町消防団

今年も無火災を

郷土を守る

決意も新たに

新春恒例の度会町消防団出初め式は、去る一月七日内城田中学校で行なわれました。

西村安司(第三分団)、服部幸朗(第二分団)、高橋幸雄(第一分団)、森田勝美(第一分団)、荻田茂一(第二分団)、山本角夫(第二分団)、岡出耕一(第二分団)、奥田久昭(第一分団)、田畑定行(第一分団)、田畑貞夫(第一分団)、田畑政治(第一分団)、山本一弘(第一分団)、平生安夫(第一分団)、中田政行(第一分団)、山本正武(第一分団)

税の申告をお忘れなく

確定申告の納税は

3月15日までに!!

昭和四十七年度の所得税、贈与税による申告と納税の期限は、三月十五日が期限です。

申告書に記入するときは、あらかじめ伊勢税務署から配られている「所得税の確定申告の手引」や「贈与税の申告のしかた」などをよく読み、わからない点はお早めに町役場税務課で相談されるようおすすしめします。

なお、本町での申告と納税相談は二月二十六日(月)になっておりますが、これらの申告に必要な書類をそろえる時間がなかつたり、又申告を出来るだけ早くすませていただくための注意点を簡単に説明しましょう。

所得税確定申告を

しなければならぬ人

- 1、所得金額の合計額が所得控除(基礎控除、配偶者控除など)の合計額よりも多い人。
なお、算出税額が配当控除以下となる人は、申告はおりません。
 - 2、給与所得者で次のいずれかに該当する人。
(1) 47年中の給与の収入金額が五百万円をこえる人
(2) 給与を一カ所から受けている人で給与所得や退職所得以外の所得の合計額が十万円をこえる人
(3) 二カ所以上から給与を受けている人で次の金額が十万円をこえる人
(年末調整された給与以外の給与の収入金額) + (給与所得と退職所得以外の各種の所得金額)
なお、以上の人でも、次のいずれにも該当する人は申告する必要はありません。
 - (4) 同族会社の役員などでその法人から給与のほか利息や賃貸料を受けている人。
 - (5) 給与所得者で、源泉徴収されないこととなっている人。
- (すべての給与の収入金額)が(六十万円+諸控除の合計額)以下でしかも給与所得や退職所得以外の各種の所得金額の合計額が十万円以下の人。

2月26日(月)
役場で受付



確定申告をすれば税金がもどる人

農家のみなさん 農外所得も正しく申告しましょう

確定申告をしなくてもよい人でも源泉徴収された税金や予定納税をした税金が、納め過ぎになっている人は還付をえるための申告書を提出することが出来ます。

とくに次のような人は、所得税が納め過ぎになっているかどうか調べて下さい。

- 1 47年中の所得が少ない人で配当所得や原稿料などがある人。
- 2 給与所得者で、雑損控除や医療控除などを受けることのできる人。
- 3 47年中の途中で退職し、その後就職しなかつたため年末調整を受けなかつた人。

最近、いわゆる農外所得が増加し、農家の総所得のうち大きな割合を占めており、この農外所得も、確定申告には、農業所得と合せて正しく申告し、農家の課税が低いという世評を返上しましょう。

これからの事業は「青色申告で」

- 次のような人は、節税、経営合理化、信用増大のためにぜひ青色申告をおすすしめします。
- 売上げは伸びても儲け(利益)が思ったより上らない人。
 - わたしの商売でどうすれば合理化できるか悩んでいる人。
 - 事業を拡張する人、新しく事業を始める人。
 - 節税を考えている人。

危険なシーズン

春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日まで

くれぐれも火の元の用心を



昭和四十六年度会計決算を認定

一般会計は 二千五百十二万円の "実質黒字による財政"

昭和四十六年度町財政のしめくりである一般会計および特別会計の決算がまともり、監査委員(玉村芳夫氏、中広文男氏)の審査を経て、去る十二月十六日の定例町議会で認定されました。

その結果、財政規模は年々増加してまいり、歳入、歳出額の収支は、二千五百十二万九〇四円(このうち統合中学校建設積立基金へ一千万円繰入)の実質黒字による財政で決算を終りましたので地方自治法第二百三十三条第五項の規定により公表します。

一、審査の対象

- 昭和四十六年度会町一般会計歳入歳出決算書
- 昭和四十六年度会町国民健康保険特別会計歳入歳出決算書
- 昭和四十六年度会町母子健康センター特別会計歳入歳出決算書
- 昭和四十六年度会町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算書

二、審査の総括意見

各会計ともその計算書と関係諸帳簿、並びに証拠書類を照合し、内容の詳細については各担当課長の説明を聴取した結果、一般会計特別会計とも計数的に正確で歳入歳出とも適正に執行されていることが確認されました。

三、個別意見

❖一般会計

○ 決算額の規模と推移
 決算額の増加とその推移は別表のとおりで、経済の変動に併せて順調な推移と考えられる。

❖特別会計

○ 国民健康保険特別会計
 決算の計数整理は正確に実施せられ内容においては歳入歳出予算とも前年に比較して、11%の増加となっている。このおもな財源は歳入総額の36%を占める保険税と58%に達する国庫支出金などで運営されているが、国保税の収入調定は94%と好成績で、年々向上してきているのは執行部の努力が伺われる。

○ 母子健康センター特別

会計

決算書を見る限り、歳出総額の57%が人件費で、残りの43%が助産費で占められている。しかし毎年一般会計からの繰入金でどうか運営が保たれているが、専門職員がいなくなった現在、積極的な指導と啓蒙不足が出来ないことから、母子健康センター特別会計を廃止するということが極力慎重を要することとなった。

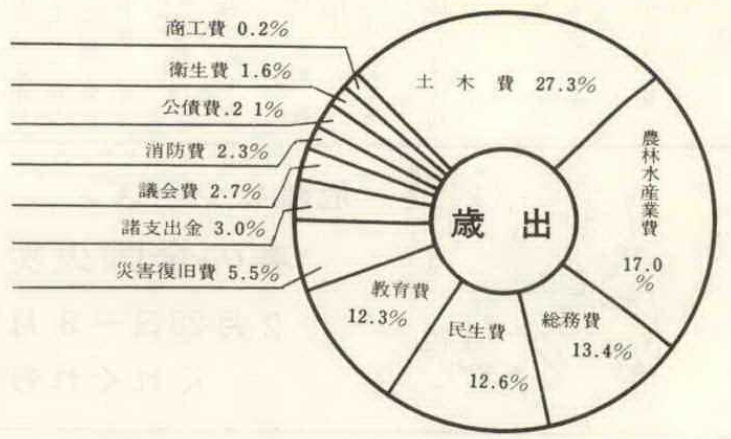
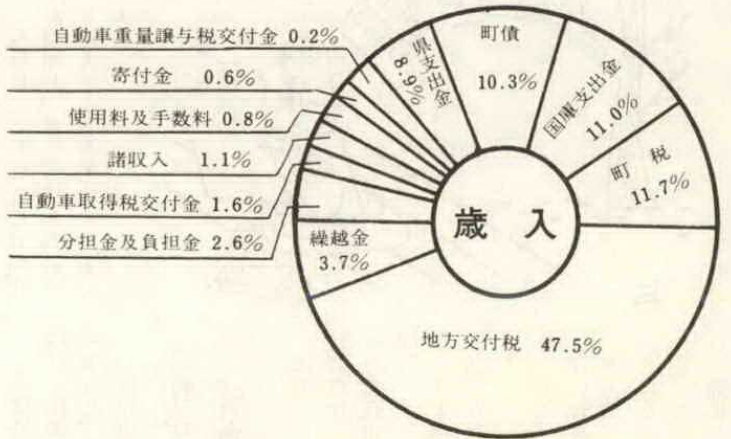


認定された決算書

一般会計

(単位千円)

歳入の状況			歳出の状況		
区分	決算額	構成比	区分	決算額	構成比
町税	42,626	11.7	議会費	9,273	2.7
自動車重量課与税交付金	718	0.2	総務費	45,850	13.4
自動車取得税交付金	5,727	1.6	民生費	42,845	12.6
地方交付税	173,395	47.5	衛生費	5,477	1.6
交通安全対策特別交付金	70	-	農林水産業費	57,718	17.0
分担金及負担金	9,344	2.6	商工費	646	0.2
使用料及手数料	2,745	0.8	土木費	92,892	27.3
国庫支出金	40,156	11.0	消防費	7,671	2.3
県支出金	32,458	8.9	教育費	41,685	12.3
財産取入	61	-	災害復旧費	18,751	5.5
寄附金	2,297	0.6	公債費	7,245	2.1
繰越金	13,803	3.7	諸支出金	10,160	3.0
諸取入	4,134	1.1			
町債	37,800	10.3			
計	365,334	100	計	340,213	100



性質別の歳出状況

(単位千円)

区分	決算額	構成比	区分	決算額	構成比
人件費	93,421	27.5	災害復旧費	18,751	5.5
物件費	35,875	10.5	公債費	7,245	2.1
維持補修費	10,616	3.2	積立金	12,400	3.6
扶助費	4,399	1.3	投資及出資金	50	-
補助費等	19,308	5.7	繰出金	10,160	3.0
普通建設事業	127,988	37.6	計	340,213	100

歳出の状況

(単位千円)

区分	決算額	執行率
1、総務費	3,763	99.58%
2、保険給付金	51,487	99.86
3、保健施設費	1,406	99.01
4、公債費	-	-
5、諸支出金	2,193	99.82
計	58,849	99.74

特別会計

(国保会計)

歳入総額 59,060千円
歳出総額 58,849千円
実質収支額 211千円

(母子健康センター会計)

歳入総額 3,406千円
歳出総額 3,394千円
実質収支額 12千円

(簡易水道事業会計)

歳入総額 447千円
歳出総額 359千円
実質収支額 88千円

国保歳入の執行状況

(単位千円)

区分	決算額	構成率
1、国民健康保険税	16,230	27.28%
2、一部負担金	-	-
3、使用料及び手数料	-	-
4、国庫支出金	34,506	58.43
5、県支出金	50	0.08
6、繰入金	7,465	12.64
7、繰越金	615	1.04
8、諸収入	193	0.33
計	59,060	100-

主婦生活学校で勉強会

度会町農協

◆ 度会町農協は、初年度の度会町農協主婦生活学校は、去る一月三十一日、三重県庁監察局森脇局長を講師としてお迎えし、内城田小学校で開かれました。

この日は会員約八十名が参加し、講師先生の物価値上げの問題、公害の問題、青少年老人対策、婦人の労働と心身の健康などについてのお話がありました。

とくに家計をきりまわす主婦にとっては、生活上の身近な問題だけに熱心に聞き入ってメモをとる風景が印象的でした。

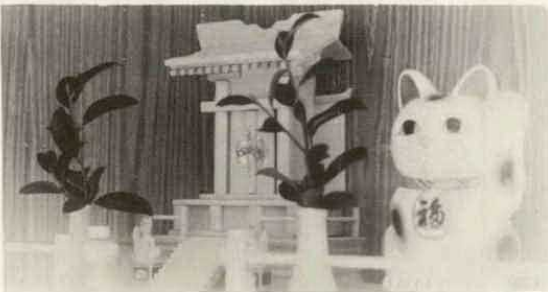
なお度会町農協では四月の卒業式まで三回ほど研修会を予定しております。

商売繁盛の 神さんがお目見え

商工会だより

商工会では、毎年一月(第二日曜日)に会員の事業繁栄と地域商工業発展のため、親

度会町商工会に、このほど商売繁盛の神さんがお目見えしました。この神さんは、去る一月十四日会員八十四名が伏見稲荷(京都)へ祈願。本殿で祈禱のあと分社されたそのご神体(神霊)が祭



備えられた神さん

陸事業の一環としてこの「伏見詣(寒参り)」を実施、商工業者の研修を深めて行くことになっていきます。

宅地造成には知事の確認が必要

昭和48年2月1日から三重県下全域に宅地造成の基準が定まりました。

- ◆市街化区域及び調整区域以外の区域での0.3ヘクタール(3反)以上は条例による確認を受けなければなりません。
- ◆現在、宅地、造成の工事に着手している事業主は3月2日までに町土木課へ届け出を。

長原婦人会と

上久具婦人会に

感謝状が贈呈

事業推進に優秀な成績(民間地区組織)を収めたとして感謝状が贈呈されました。(社会保険庁長官)長原婦人会(三重県知事)上久具婦人会

国民年金制度は、逐年その内容の改善が図られてきておりますが本町の長原婦人会と上久具婦人会に対し去る七日、昭和四十七年度の国民年金

消防力は一段と充実

消防自動車購入

からは有時に備えて、いつでも出動できる体制をとるなどみなさんの尊い生命や財産などを火災から守るため、町では年々消防施設の整備に力を入れていきます。

なおこの消防自動車は、常時消防団本部に配属され防火体制の確立に寄与されることになっております。

(車名) トヨタ

(型式) FG55

(規格) 森田式高圧二段

バランスタービン

ポンプ

(搭載器材) B2級、小型動力ポンプ

広報設備

このほど、度会町消防団へ新型の消防自動車ポンプが納入されました。
この消防車は、二百七十万円で購入したのですが、これ



新しく納入された消防自動車

年金だより

20歳になったら

国民年金に加入しましょう

新成人のみならず、国民年金についてご存知ですか

これから社会生活をしていくうえに必要な国民年金制度についてご照会しましょう。

20歳になると、その日から成人としての多くの権利が与えられ、義務も課せられます

が、国民年金加入もその一つで、国民年金には20歳以上の

人で厚生年金や各種の共済組合に加入している人、学生さんなどを除いてすべての人が加入することが法律で義務付けられております。

これはすべての国民が年金制度に加入し、すべての国民に年金がゆきわたるようにするしくみができているためです。

今では、国民の平均寿命も驚くほどのびているので、どうしても若い勤けるうちに老後の暮らしのための備えをしておかなければなりません。将来の老齢年金のためばかり



でなく、最近では交通事故なども多く、人はいつどこでどのような不幸がわが身にふりかかるかわかりません。そのために国民全部で力をあわせてやっつけようというのが国民年金です。

ですから、若い方にも必ずしも遠い将来の問題とばかりはいえないでしょう。このためにも、成人になったら、さっそく国民年金に加入しましょう。

ただし、サラリーマンの奥さん、学生さんは希望すれば加入することができます。

三重の塔に詣ず

川口 掛橋良一

昨年十一月十三日一行百五十人が麻文仁(まぶに)に着いたのは正午近くだった。麻文仁の空は青く、海は紺碧を湛へて深く、南国の太陽に燦として耀く。一行は上着を脱ぎ、汗を拭き、暑い暑を連呼する姿は、まさに常夏の国だと思つた。

麻文仁は那覇市の南方約二十五キロ、太平洋に突き出た岩礁地帯で、海岸線は断崖絶壁をなし景観は特に素晴らしい、この地は西隣の米須(こめす)とその北、真壁(まかべ)と共に三カ月にわたり日

沖繩全島には二百余基の慰霊塔があるが、その多くは、ここ麻文仁に建立されている。全国各府県の慰霊塔の多くはここにあり、「三重の塔」もここに建塔されている。その他島守の塔、黎明の塔、健児の塔、放送局戦死職員塔もここにあり、彼の有名なひめゆりの塔は、米須にあり献華に埋れていました。

三重の塔は、駐車場から徒歩数分の近くにあり、歩道を歩くと、玉砂利を踏んで神明鳥居を潜って伊勢湾を模した池の架橋を渡ると広庭に出る。一對の石燈籠を前にして一段高いところに塔碑が建

たれているのである。塔碑は菰野産の巨大な自然石で正面を額面型に研摩し、

三重の塔と刻まれている。書

設計は神宮司庁造営課長山内泰明氏、製作は石材店山本仙吉氏、施工は善太郎組新垣善太郎氏らの手により、工費約七百六十六万円を投じて、昭和四十年六月二十六日に竣工したものです。

祭神は、津市の護国神社の祭神五万余柱の分社として奉祀されていて、度会町出身沖繩戦英霊二十五柱も合祀されているが、慰霊祭は広庭で厳粛に執り行なわれ、先づ全員整列、君カ代斉唱裏につづいて国旗の掲揚があり歌声は高らかにひびき、国旗は空高く南国の微風にのって翻

心配ごと相談所 が開設されます

度会町社会福祉協議会ではこのほど、町民の福祉向上を図るため「度会町心配ごと相談所」を設置、みなさんからもちこまれる心配ごとや、悩みごとの相談に応じることになりました。

- ◎ 二月二十日(火) 協出、老人会所
 - ◎ 三月六日(火) 棚橋母子健康センター
 - ◎ 三月二十七日(火) 麻加江 公民館
- 二、委嘱された相談員はつぎの方々です。

役職員	氏名
民生委員総務	御村 藤三
民生委員副総務	繩手 辻郎
民生委員	中森 文夫
民生委員	西井 末三
民生委員	小野 宣平
町議会議員	南出 丑松
行政相談員	長谷川博三
教育委員	岡出 寅藏
身体障害者相談員	
学識経験者	

婦人研修生を募る

消費生活問題一日教室

県消費生活センター(津市桜橋、県社会福祉会館内)は「食品と表示」「今日の消費生活問題」を主テーマにした「一日教室」を二、三月の毎週水曜日(午前十時—正午)に開くことになり、家庭の主婦をはじめ婦人を対象に受講者を募っている。定員六十人。

申し込み先は、県消費生活センター。申し込み期日は受講日の十日前で先着順。無料。日別による研修課題は【二月七日】買い物物々条・パーゲンセールの利用の仕方【十四日】暮らしの中のプラスチック製品【二十一日】かん詰めのいろいろ【二十八日】入学用品の選び方【三月七日】食肉のはなし【十四日】おもちの安全性【二十八日】果実酒の作り方。

まことに荘重な雰囲気であった。そしてここに二見町沐の高泉庵住持伊藤藤老師の持参になった供養卒塔婆を立て、老師を導師として読経があり、一同もたからかに般若心経を和誦し、その間各人は花束と線香を献じて敬虔な焼香をすませた。

式は約三十分厳肅裏に完了したが、このとき沖繩英霊に無縁の一人(度会町の人)が遙遙沖繩に來て英霊の前に額づくことが出来たのは有難いことであった。何か献物料にも過分の寄進のあったことだろうが、私はこの話を聞いて深く頭を下げたのである。そして今回私共はご遺族の代表をする心組で遠く沖繩を訪れたのであって、今その任務を無事完了した心の安らぎを想いおこすとき、何かご遺族に代参の記念にもと、三重の塔の周辺にある沖繩らしい小石を持って帰りましたが、この小石は役場を通じて配布

方を依頼しておきましたのでせめて英霊の碑下に埋めていただければ幸いです。以上拙文ではありますが、代参報告書のつもりで筆をとりました。どんなところで、何をして来たのかをご理解いただければ幸いです。合 掌



下久具地内に 簡易水道完成

「清潔にして豊富な水」これがわたしたちの願いです。下久具地内では、今までの打込みポンプや井戸の取水では衛生的でないとして簡易水道を計画。昨年九月工事に着工しました。このほど完成されました。水源は宮川の伏流水を利用。減菌して、高さ四メートルの配水池に貯水し、そこから四七〇メートルある配水管で下久具のみなさんの家庭に供給されています。

給水戸数五十八戸、給水人口二百四十人、最大日量三十



地元民が待ちに待った簡易水道

カヤ刈入れ始る 伊勢神宮御萱地

神宮司庁川口御萱地(おかやち)で、式年遷宮に新神様の屋根をふくカヤの刈入れ作業が、地元からアルバイトとして雇われた農家の主婦たちが高さ二層

もあるカヤの中で始まりました。この御萱地は、通称五里山の山すそに広がる百ヘクタールのカヤ場で、二十一年に一度の遷宮には内宮、外宮の外社殿をはじめ十四の別宮造営に使うカヤの大半がまかなわれていますが、このうち二選宮には別宮分として五千束が調達されます。

区長さんの異動

昭和四十八年の地区区長さんが次のとおり決まりました

- | 区名 | 氏名 |
|------|-----------|
| 川上区 | 山本 嶋治(元) |
| 南中村区 | 平生 賢一(新) |
| 和井野区 | 西岡 亨(元) |
| 脇出区 | 高橋 幸吉(新) |
| 市場区 | 小林 文平(留) |
| 柳区 | 奥村 平一(留) |
| 小萩区 | 岡野 右宗門(新) |
| 小川区 | 西村 真司(元) |



楽しそうに給食をとる子どもたち

学校給食

「うわあ、きょうの給食はおいしそう……」
子どもたちの机の上には、食欲をさそう給食が整然と並べられている。先生の合図でいっせいはしをとる……どの子の顔も満足そうである。町内の小中学校で、この給食を最初に始めたのは一之瀬小学校と一之瀬中学校で、つづいて昭和三十八年には内城田小学校、昭和三十九年には中川小学校が給食を開始、そして昭和四十二年には待望の給食センターが実施されました。今では、各学校ともすつかり軌道に乗り、子どもたちにも、家庭からも大変喜ばれています。

健康の増進や豊かな学校生活が目的

学校給食の目的は①日常生活における食事について正しい理解と望ましい習慣を養うこと。②学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。③食生活の合理化、栄養の改善および健康の増進をはかること。④食糧の生産、配分、および消費について正しく理解するように導くこととなっている。



今日も忙しい給食婦さん

うわあこれはおいしい!

大きい給食の意義

学校給食が始められる前はめいめいに弁当をもって登校したのですが、おかずは子どもの好みを取り入れたものもあり、中には家庭の事情などから持参できなかった子どももいたということです。それが給食の開始によってみんながおなじものを食べられるようになり、食事によって劣等感をおぼえることもなくなりました。その上大ぜいで食べるので知らず知らず

◎ 目標「日常生活における食事について正しい理解と望ましい習慣を身につける。」とくに低学年の場合は①手をじょうずに洗う。②よくかんでたべる。③すききらないくたべる。

父兄の

意見を聴取

給食を行なって行くためには、いろいろなことをやらなければならぬが、材料費などの上昇から給食費を引き上げなければならぬこともある。こんなときはPTAとの懇談会をもち、栄養基準量の確保を強調し、理解と協力をお願いするなど充分な意見も聞いている。

本年度の

努力点

各学校には

すつかり軌道に乗る

◇給食時の手洗
◇偏食指導
◇など学年別の指導計画が、月に

嫌いなものもたべることができ、したがって偏食が矯正される必要栄養も摂取されているなど給食のもつ意義の大きいことが痛感させられます。

指導計画に

基づき実施

これらの給食について、ある小学校の「学校給食指導計画」をみると、その一頁には次のようなことが書かれています。

よりよい給食のため

常に創意工夫

よりよい給食を行なうため各学校には給食運営委員会などがあって、必要に応じて会合をもち、給食についての意見を交換して検討するなど、常に創意工夫をしている。

留意

昭和四十七年度の給食費は小学校低学年で千円、高学年が千二百円、中学校で千二百円と町内各学校の統一価額であるが、これは所要の栄養量すなわち文部省で定められている栄養基準量を確保するために毎年少しずつ引上られまた給食は栄養価のあるものを安く豊富にとることが絶体の条件とされている。

しかし物価は常に変動しており、高い安いにかかわらず材料は時価で購入せざるを得ないのであって、安いときはとにかく、物価が上った場合きめた単価では必要な栄養量を確保することはむずかしくそのために子供達に豊富な栄養を供給するなど、解決されなければならぬことが多い。

庭先の梅の花がほのかに白く匂ってもう春近しの気配がする今日この頃となりました。先月号の広報わたらいからペンリレーにご指名をいただき、こうして自分の所見についてペンを走らせることのできるの、皆さんの暖かい心ざしからと嬉しく思っています。

一年前明野高校(園芸科)を卒業した私は、幼ない頃からの夢を実現させようと農業に進みました。そして今では施設園芸ハウス二百坪余りの経営に取りくんでいるのです。最初はイチゴをやってみましたが、まだ学生だったので毎



児童手当の支給対象がひろがります

◎児童手当は、昭和48年4月から日本国内に住所がある日本国民が次の要件にあてはまっているときに支給されます。

- ①18歳未満の児童を3人以上養育しており、そのうちの1人以上が昭和38年4月2日以降に生まれた児童であること。
 - ②その人の収入が、一定額(たとえば扶養親族5人の場合年間収入が233万円)に満たないこと。
- なお、この児童手当は、各種の福祉年金や児童扶養手当などを受けている人でも支給されます。

◎児童手当の額は
児童手当の月額は、ことしの4月から、3人以上の児童のうち、出生順にかぞえて3人目以降の児童で、昭和38年4月2日以降に生まれた者1人につき3,000円となります。

◎児童手当の支給を受けるための手続は

児童手当の支給を受けるためには、昭和48年1月初旬から3月31日までに町長に認定請求書を提出してください。もしその手続が4月以降になりますと、4月分から支給を受けることができなくなりますので、期日までに必ず申し出てください。

◎児童手当の支給は

児童手当は、町長が支給を受ける資格があると認定した人に対して、毎年度6月、10月、2月の3回に分けてそれぞれ前月までの分が支払われます。なお、請求の手続きその他この制度について詳しく知りたい方は町役場住民課へお問い合わせ下さい。

この道に歩いて

南中村 小林まさみ (施設園芸 十九歳)

朝六時には起床、薄暗いうちからハウスに行かなければなりませんでしたが、寒い日にはとてつらかったことを覚えています。収穫するときも一人では出来ず家の人に幾度と

飛ばされ、イチゴの葉がヒラヒラゆれていたのです。あわてて家に急ぐ私の目は、とまらぬことになったあの日を忘れ、そして、その日はなにも手

とも知り、これまで私は本当に子供だったことを反省させられたのです。美しい自然と、きれいな空気につつまれたこの片田舎で自分が種をまき、土を耕やして一本一本世話のできる喜び

は、楽しい日課となりました。つらく、くやしかったあの頃を思い出すと、どんなに苦しくても初心を忘れず強い意志を持って進みたいと考え、これからはもつと「飛躍して「真の農業」開拓のため努力してみたいと夢だけは大きく持っています。私はまだ「未熟ですが、皆さんに満足していただけるような農業経営をめざして専念したいと思っています。そして今歩きはじめているこの道を成功させるには、やがて来る未来の農業に夢を託して一歩一歩大きく前進してゆきたいと希望に燃えています。

次号は小林さんのご指名により羽根来さん(立花)にお願いする予定です。



なく手伝わってもらったことか知れません。例えば一昨年二月のことでした。私が学校に行こうと家を出ていつものようにハウスを見たのです。するとハウスのビニールは一夜の内に突風で

規模は小さいながらも「や」とこまでやれたのに……もう農業なんかやりたくない」と考え、どうしてこんな道を選んできたのかとくやし

思いで後悔したものでした。それから一年……。温室育ちでいた私もいろんなことを学びました。一日／＼を大切にすること、お互いに助け合う心も、又お金の大げなこ

とビニールハウスをゆきかう

議会だより

- 一月六日 度会郡町村長、議長合同会議が伊勢市で行なわれ、広議長出席。
- 一月七日 度会町出初式が内城田中学校で行なわれ、各議員出席。
- 一月十三日 度会郡五カ町村合同出初式が玉城中学校校庭で行なわれ、議長、杉本副議長出席。
- 一月十五日 成人式が明野高校校会分枝体育館で行なわれ、全議員出席、成人式のあと役場で全員協議会を開催した。
- 一月十六日 紀勢町社会福祉センターの完成式に広議長出席。
- 一月十八日 町議会各常任委員会別に昭和四十八年度事業計画を中心とした研究会を開いた。
- 一月二十二日 町議会全員協議会を開催。午前中近く完成予定の塵芥処理場の運営について協議し現地を視察した。午後は、一月十八日開催した各常任委員会の結果について全体協議した。
- 一月二十九日 議会全員で町内の道路、学校、保育所の状況を視察し、昭和四十七年度の事業および昭和四十八年度の実施予定事業を視察した。
- 一月三十日 伊勢市で小俣、玉城度会三町議員研修会が行なわれ、全議員が出席。

お知らせ

NHK学園生徒募集

年齢性別に制限ありません
はたらきながら、放送を利用して学び、四年間で高校を卒業の資格がとれる、NHK学園高等学校では、次のとおり生徒を募集しています。

募集人員 普通科(通信制課程)五〇〇〇名
受付期間 三月一日から三十一日まで
入学資格 年令、性別学区

自衛官を募集中

いつでも受付けています
あなたの若い力を、思いきりぶっつけてみませんか
いっしょけんめいやる心……自衛隊は努力ひとつでいくらでも将来をひらいていけることです。また、規律ある団体生活で身につけた技術、責任感、根性は一般社会においても広く歓迎されています。もちろん希望により自衛隊内で上に

の制限はありません。

- (イ) 中学校卒業者およびこれと同等以上の学歴を有するもの。昭和48年3月に中学校卒業見込みのもの。
 - (ロ) (イ)の資格はもたないが本校で行なう資格認定試験を受け、中学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- その他詳しいことはNHK津放送局(津市大門町)へお問い合わせください。

ついたよ……

信号機が

滝原伊勢線と玉城度会線の交差点である棚橋に信号機が

つきました。

この道路は最近の交通事情に対処するため、県の交通安全対策課が三百万円の費用で設置されたものですが、この箇所は、今までもスピードの出しすぎなど危険とされ、早くから信号機の設置が望まれていたものです。
運転者も歩行者も、信号機は絶体を守るように心がけましょう。

(赤の点滅) (黄の点滅)

一旦停車して通過する
注意して通過できる

【赤】——止まれ
【黄】——注意せよ
【青】——進行せよ



棚橋交差点に設置された信号機

季節だより

二月のことを俗に逃げ月といいます。時のたつのは早いものだという人も、それは時間のたつことぐらいの気持ちでいっているだけで、日のたつのが早いとは思っていないようです。
三日は節分、五日は立春。こよみの上では春はもうそこまでやってきたはずなのに寒さはきびしく、思わず、はあっと手のひらにかけた息も白く身にしみませんが、カレンダールをながめていると春の感情がわいてくることは確かで、寒気のなかにもひとすじの春色を覚えます。



戸籍の窓

十二月中に届出のもの

子の氏名	父の氏名	続柄	字名
山下かをり	秀男	長女	南中村
阪口 哲也	論	長男	葛原
松原 みき	道郎	長女	鮎川
倉田 雅弘	和重	長男	下久具
中村 元美	昭夫	長女	川口

(死亡)

氏名	年齢	字名
神森 きみ	(61)	脇出
山本 つを	(83)	大久保

(出生)

一月中旬に届出のもの

子の氏名	父の氏名	続柄	字名
西岡 好浩	善郎	長男	和井野
神森 久樹	菊男	長男	脇出
大西真由美	幾雄	長女	棚橋
井上 浩一	秀夫	三男	小川
山北 元美	吉紀	長女	平生
服部 勝仁	實雄	長男	火打石
山本 真紀	洋一	長女	大久保
山下志奈子	健石	長女	田口
山下志乃子	健石	二女	田口
荻田 幸司	茂一	二男	中之郷

(死亡)

氏名	年齢	字名
太田小らん	(71)	南中村
泰道 一郎	(76)	小川
玉串 せい	(54)	川上
橋本 せへ	(84)	日向

山根 里香 三郎 長女 田口